

修復した犬養木堂の書 「忠孝節義」おひろめ会を開催します

吉備公民館が所有する犬養木堂の書(幅約5.2m)は、経年劣化により破れがありましたが、地域の協力を得て修復されました。今年3月に岐阜県の工房で修復され、7月末に戻ってきた書を「おひろめ会」で披露し、木堂の功績を顕彰します。

1 日時

令和6年9月29日(日)10時～11時30分

2 場所

岡山市立吉備公民館 1階 実技室 (北区庭瀬)

3 内容

吉備公民館が所有する犬養木堂の書「忠孝節義」は、「目上の人や親を敬い、人として正しい道を行く」という意味で、大正12年に庭瀬小学校に寄贈されて以降、100年以上に渡り地域に親しまれてきました。

経年劣化により破れがありましたが、この度、「木堂を次の100年へ」という地域の思いが結集し、地域の方々の寄付により修復されることとなりました。

現在は白布をかけて保管していますが、このおひろめ会で、修復で取り戻した100年前の姿を鑑賞します。当日は地域住民ら約40人が参加予定です。

おひろめ会 プログラム

- ・除幕
- ・講話 「修復で大切にしたいこと」 本位田 浩司 さん (株)アートラック
「犬養木堂と書」 香田 清治 さん 庭瀬かいわい案内人
- ・記念撮影

4 その他

- ・取材を希望する社は事前連絡をお願いします。
- ・今後も、修復前と同様に、吉備公民館実技室に常設展示する予定です。

【問い合わせ先】

岡山市立吉備公民館 石橋・長崎 直通 086-293-2170